

業種別 M&A市場アップデート - テクノロジー

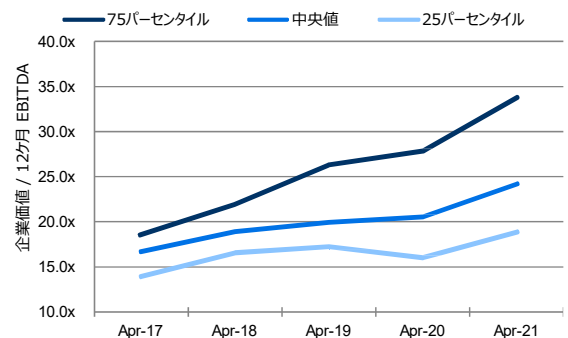
米VRC (バリュエーション・リサーチ社) が、足元のM&A取引、市場で形成される株価・企業価値を捉える倍率指標、企業業績、PPAなどの情報を含む、各業界についての簡潔で深い洞察に満ちたレポートをお届けします。

2021年第1四半期

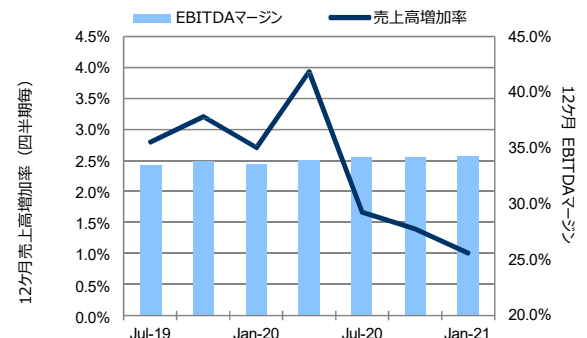
2021年第1四半期のM&Aの動向

- 米格け会社のムーディーズは2021年2月10日、北米の信用情報およびワークフロー・ソリューションを提供するリーダー企業のコルテラを買収する正式契約を締結したと発表した。同買収によりムーディーズは、総合的なリスク評価能力を強化し、中小企業の評価範囲が大幅に拡大することが可能となる。
- 消費者信用調査会社のエキファックスは2021年3月24日、賃金や雇用に関する検証業務のプロバイダーであるi2ベリファイの買収を完了したと発表した。同買収によりエキファックスは、自動検証機能のスイートを拡充し、消費者や認証者により大きな効率性をもたらすことが可能となる。
- アイルランドを本拠とする情報サービス会社エクスペリアンは2021年1月11日、スペインのアクセサーと、その子会社のアクセサー・ビジネス・プロセス・アウトソーシングを買収した。これによりエクスペリアンは、Monitoriza、Investiga、GeoMarketingXpertなどのプラットフォームを手にした。アクセサーは、調査時間を最適化し短縮するソリューションとして、企業、ポジション、リーダーシップ、出資関係、市場におけるコネクションなどに関する情報を提供している。
- 自動車小売り向けテクノロジーのリーダー企業であるCDKグローバルは2021年2月1日、オースティンを拠点とするスクエアルトの買収を完了した。スクエアルトは2006年に設立され、CoEFFICIENTの開発会社であり、自動車のOEMのフィールドマネージャーが、市場における小売り業者のための固有データのパターンや機会を理解し行動するのに役立っている。

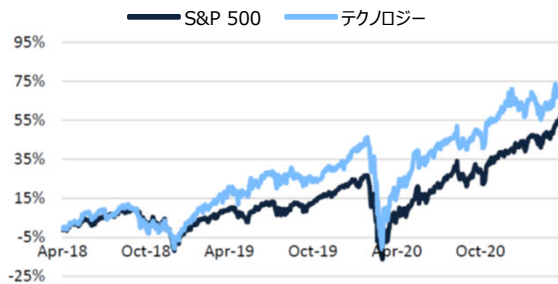
テクノロジー業のEBITDA倍率の推移¹



売上高増加率とEBITDAマージンの推移¹

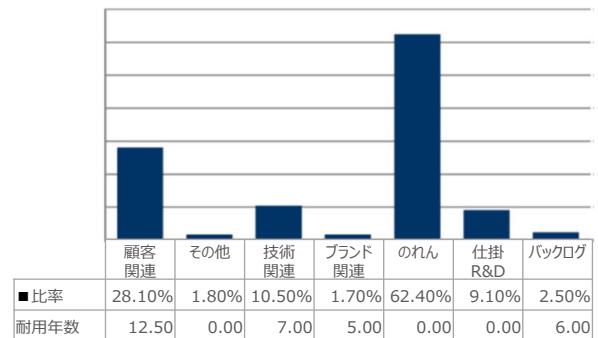


米国株式市場とテクノロジー業の株価推移²



¹ 以下の銘柄より算出：TSX:TRI, LSE:EXPN, INFO, EFX, VRSK, CDK, FDS, CLGX, FICO, MCO, CME NLSN, SPGI, ICE, MSCI, TRU, SNPS, TSS, BKI, WEX, FISV, FDC, SSNC, SSNC, ANSS, PTC, NDAQ, MORN.
² 上記銘柄による均等加重合成指数

足元の取引における取得原価配分 (PPA) 比率



目立ったM&A取引



重要情報、分析、ソリューションにおける世界のリーダー企業であるIHSマーケットは2021年1月11日、コンプライアンス・テクノロジーを提供するキャピテックを買収し、様々な資産のグローバルな取引における法定書類作成サービスを金融業界に拡大すると発表した。キャピテックはイスラエルの未公開企業で、高品質の法定書類作成、最良の執行分析、ビジネス・インテリジェンス・ソリューションを提供している。



ビジネス情報サービス会社のコアロジックは2021年2月4日、投資ファンドのストーン・ポイント・キャピタルとインサイト・パートナーズが1株あたり現金80ドル、株式価値約60億ドルで同社を買収する最終合意に達したと発表した。これは、2020年6月25日現在の買収関連の影響を受ける前のコアロジックの株価に対し51%のプレミアとなった。



テクノロジーセクターへの投資に特化した投資ファンドの世界的なリーダーであるフランシスコ・パートナーズは2021年3月1日、元CDKグローバルの1部門でEMEAとアジアにおける自動車小売ソフトウェアのリーディング・プロバイダーであるCDKグローバル・インターナショナルを約140億ドルで買収を完了したと発表した。

業種別 M&A市場アップデート – 決済サービス

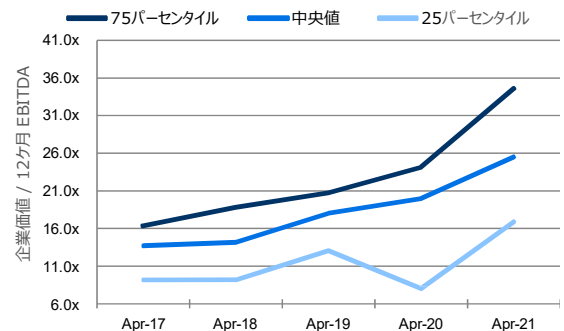
米VRC（バリュエーション・リサーチ社）が、足元のM&A取引、市場で形成される株価・企業価値を捉える倍率指標、企業業績、PPAなどの情報を含む、各業界についての簡潔で深い洞察に満ちたレポートをお届けします。

2021年第1四半期

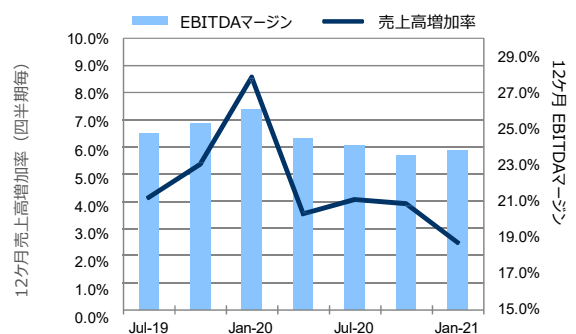
2021年第1四半期のM&Aの動向

- ▶ 決済サービスを提供するスクエアは2021年3月4日、タイダルの過半数株式を取得する最終合意に達したと発表した。タイダルは、音楽、コンテンツ、体験を通じてファンとアーティストを結びつける、独自の音楽とエンターテインメントのグローバルなプラットフォーム。スクエアは、現金と株式を合わせて2億9,700万ドル支払い、筆頭株主となる。
- ▶ 決済サービスや情報管理サービスを提供するリーダー企業のウェックスは2021年4月1日、2億5,000万ドルでヘルスケア・バンクの医療貯蓄口座の特定資産の買収を完了したと発表した。ヘルスケア・バンクはウェックスのヘルス事業の顧客のカストディアン銀行。

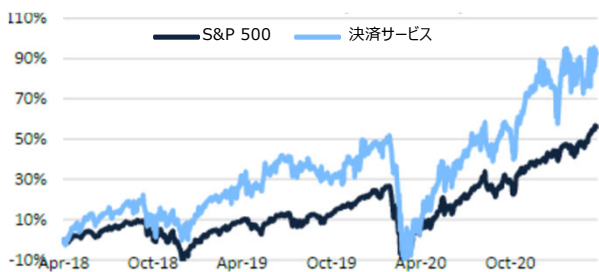
決済サービス業のEBITDA倍率の推移¹



売上高増加率とEBITDAマージンの推移¹

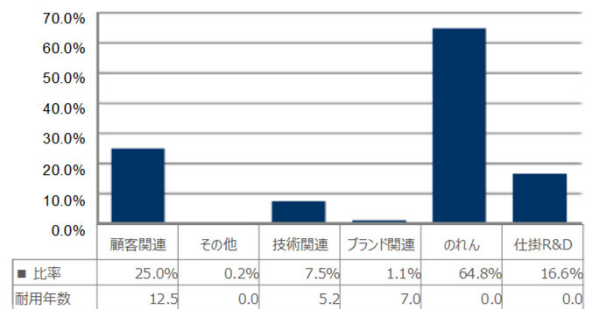


米国株式市場と決済サービス業の株価推移²



¹以下の銘柄より算出： FIS, SQ, PYPL, FDC, TSS, GPN, ACIW, CASS, EVTC, QIWI, EEFT, WEX, WP, FISV。
²上記銘柄による均等加重合成指数

足元の取引における取得原価配分 (PPA)比率



目立ったM&A取引



決済および金融サービス・テクノロジー・ソリューションにおける世界のリーディングプロバイダーであるフィザーブ・インクは、パイナップル・ペイメントズを買収する最終合意に達し、引き続きパイナップル・ペイメントズ加盟店に決済処理サービスを提供すると発表した。パイナップル・ペイメントズは2016年に設立され、統合ソフトウェアベンダーや中小企業に、支払い処理、独自のテクノロジー、オムニチャネル支払い受け入れソリューションを提供している。



金融テクノロジー・ソリューションおよび決済における世界のリーディング・プロバイダーであるユーロネット・ワールドワイド・インクは、ギリシャ最大の銀行であるピレウス銀行のピレウス加盟店銀行業務を買収する合意に達したと発表した。同取引には、商品の共同販売、決済処理、顧客紹介のためのピレウス銀行との長期的な戦略的パートナーシップについて別途交わされた合意が含まれている。



オンライン決済サービス会社のペイパルは2021年3月8日、イスラエルのテルアビブを拠点とする暗号通貨スタートアップのカーブの買収を進めていると発表した。カーブは、暗号資産を安全に保管するカストディ、ハードウェアデバイスなしで暗号ウォレットにアクセスできるクラウドベースのサービスも提供している。

業種別 M&A市場アップデート – ソフトウェア

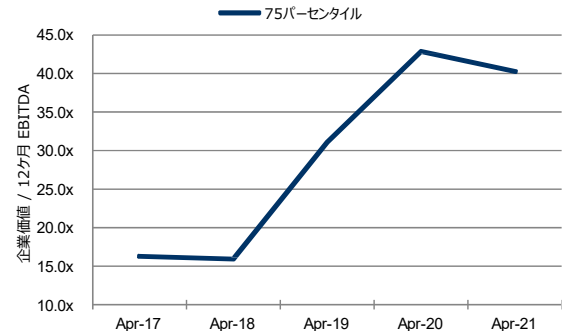
米VRC (バリュエーション・リサーチ社) が、足元のM&A取引、市場で形成される株価・企業価値を捉える倍率指標、企業業績、PPAなどの情報を含む、各業界についての簡潔で深い洞察に満ちたレポートをお届けします。

2021年第1四半期

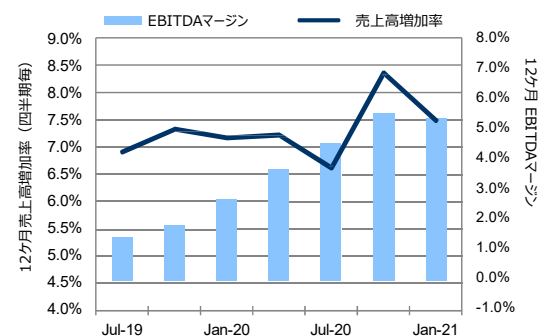
2021年第1四半期のM&Aの動向

- 財務、人事などの業務におけるエンタープライズ・クラウド・アプリケーションのリーダー企業であるワークデイは2021年3月9日、7億ドルでピーコンの買収を完了したと発表した。ピーコンは、従業員のフィードバックから実用的な洞察を得て成功に導くためのエンployee・サクセス・プラットフォーム。ピーコンがワークデイの一部になったことにより顧客は、従業員のエクスペリエンス・ギャップに関するより多くの洞察や、人事に関する重要な洞察と機会などに関するリアルタイムのデータを獲得することが可能となる。

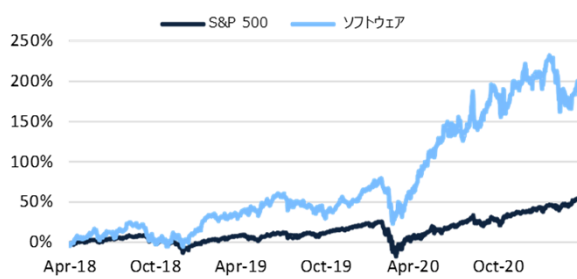
ソフトウェア業のEBITDA倍率の推移¹



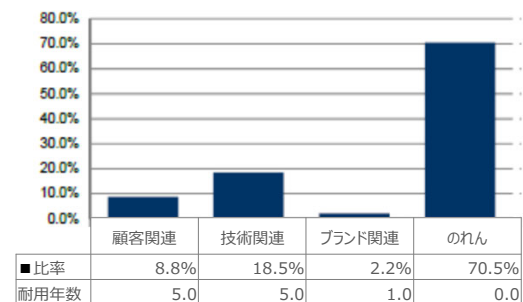
売上高増加率とEBITDAマージンの推移¹



米国株式市場とソフトウェア業の株価推移²



足元の取引における取得原価配分 (PPA) 比率



¹以下の銘柄より算出： OTEX, TSX:CSU, WDAY, CTXS, SPLK, COUP, SNPS, PAYC, TSX:LSPD, DOCU, TEAM, ADSK, ZM, DBX NOW, ZEN, BOX, DDOG
²上記銘柄による均等加重合成指数

目立ったM&A取引



ワークスペース、アプリケーションのオンデマンド型配信、プロフェッショナル向けサービスを世界中に提供するエンタープライズソフトウェア企業のシトリックス・システムズは2021年2月26日、約22.5億ドルでテクノロジー関連に特化した投資ファンドの会社ビスタ・エクイティ・パートナーズが保有するラングラー・トプコを買収を完了した。ラングラーは、クラウド・プロジェクト管理プラットフォームを提供するリーダー企業であるライクの持株会社。



ソフトウェアメーカーのオートデスクは2021年2月24日、オレゴン州ポートランドを本拠とする水インフラソフトの世界的リーダーであるイノバイズを、運転資金と税のクロージング調整の対象となる現金10億ドルで買収する最終合意に達したと発表した。同買収によりオートデスクは、設計から運用までの全体を手掛ける水インフラソリューションのテクノロジーリーダーとして位置付けられる。



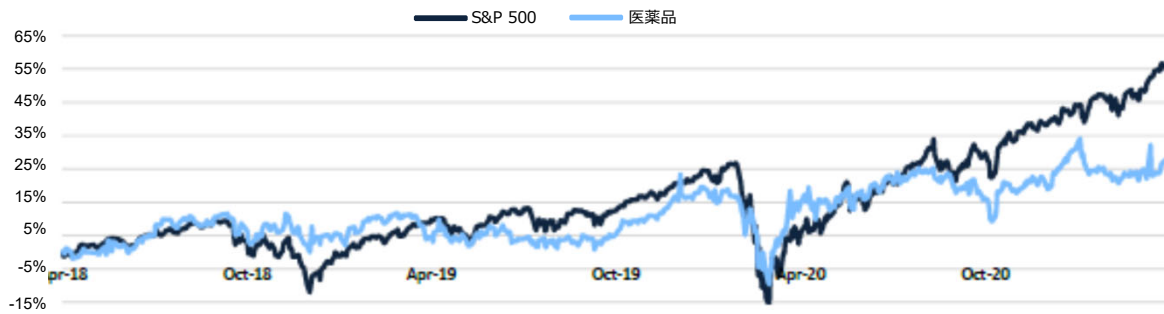
クラウド・ストレージを提供するBoxは2021年2月1日、電子署名スタートアップのサインリクエストを5,500万ドルで買収することに合意したと発表した。Boxは、より多くの業務をデジタル化したいという顧客からの需要が高まっており、同買収により顧客はBox内にBoxSignと呼ばれる署名機能を提供することが可能となると述べている。

業種別 M&A市場アップデート – 医薬品

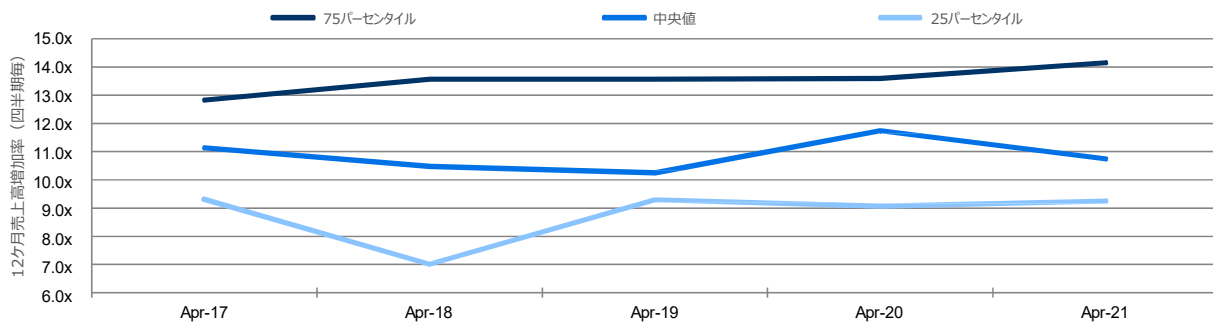
米VRC (バリュエーション・リサーチ社) が、足元のM&A取引、市場で形成される株価・企業価値を捉える倍率指標、企業業績、PPAなどの情報を含む、各業界についての簡潔で深い洞察に満ちたレポートをお届けします。

2021年第1四半期

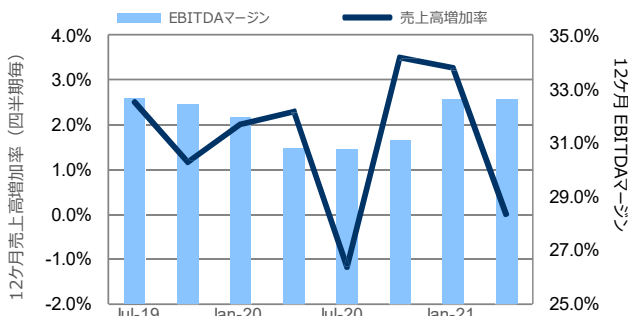
米国株式市場と医薬品業の株価推移²



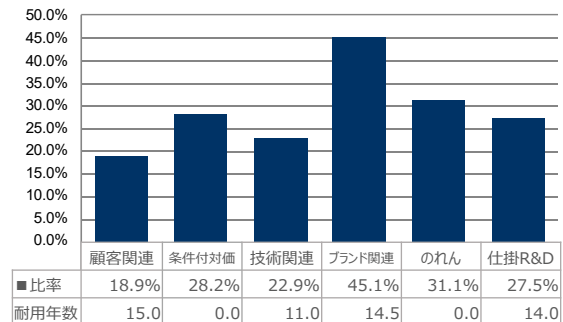
医薬品業のEBITDA倍率の推移¹



売上高増加率とEBITDAマージンの推移¹



足元の取引における取得原価配分 (PPA)比率



¹以下の銘柄より算出： JNJ, PFE, Novartis, MRK, ABBV, AMGN, Novo, GSK, Sanofi, LLY, GILD, BMY LSE-AZN, AGN, MYL, TEVA, BHC, MNC, PRGO, ENDP, AMRX.
²上記銘柄による均等加重合成指数

目立ったM&A取引



アムジェンとロデオ・セラピューティクスは2021年3月30日、アムジェンがロデオを7億2100万ドルで買収することで合意したと発表した。ロデオは、シアトルに拠点を置く未公開のバイオ医薬品会社で、組織再生および修復促進の低分子治療薬を開発している。



GSKは2021年2月11日、セファロスポリン系抗生物質事業をバルティスのジェネリック医薬品事業部門であるサンドに売却することで合意したと発表した。サンドは取引条件に従い、クローリング時にGSKに3億5千万ドルを支払い、さらに追加で最大1億5千万ドルのマイルストーン支払いを行う。同取引は、ポートフォリオに優先順位を付けて簡素化し、革新的なパイプラインを揃えるためのR&Dに投資するというGSKの戦略に沿ったもの。



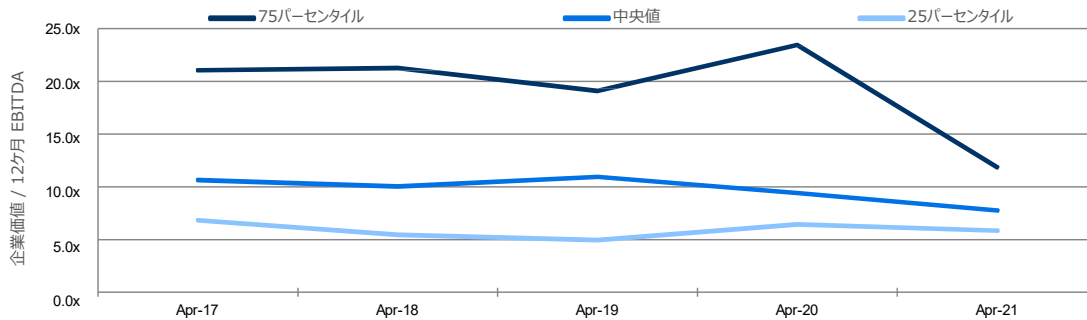
イーライリリー・アンド・カンパニーは、2021年第1四半期に複数の未公開企業への投資を完了したと発表した。同投資は、アンフィスタ・セラピューティクス・リミテッドおよびDTxファーマのシリーズBの資金調達ラウンド、エボックス・セラピューティクス・リミテッド、セラクシス・インクのシリーズCの資金調達ラウンドへの出資を含む。これらの投資には、たんぱく質を標的とする治療法、抗がん剤、エクソソーム療法などの技術が含まれる。

業種別 M&A市場アップデート – バイオテクノロジー

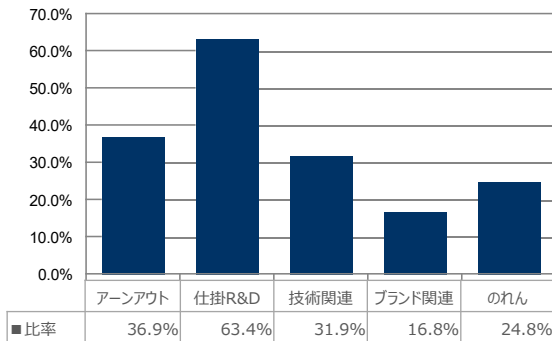
米VRC (バリュエーション・リサーチ社) が、足元のM&A取引、市場で形成される株価・企業価値を捉える倍率指標、企業業績、PPAなどの情報を含む、各業界についての簡潔で深い洞察に満ちたレポートをお届けします。

2021年第1四半期

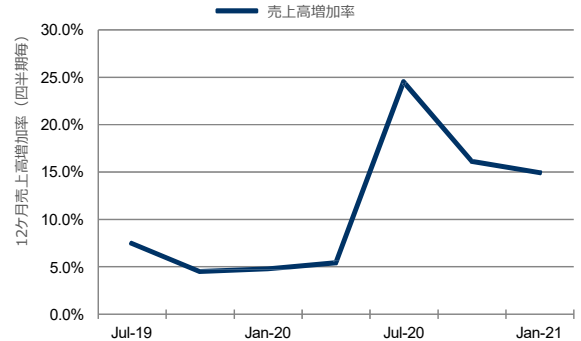
バイオテクノロジー業のEBITDA倍率の推移¹



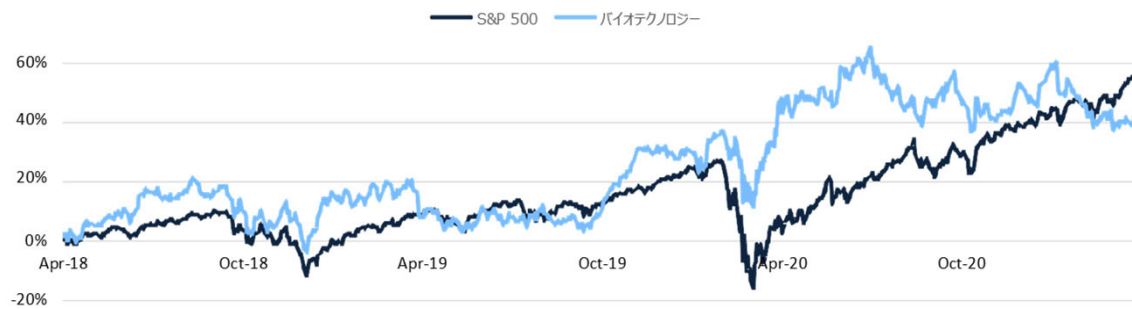
足元の取引における取得原価配分 (PPA)比率



売上高増加率の推移¹



米国株式市場とバイオテクノロジー業の株価推移²



¹以下の銘柄より算出：AMGN, GILD, BIIB, CSL Limited, CELG, VRTX, REGN, ALXN, BMRN, INCY, ABBV, NOVVO B, SGEN, IONS, ALNY, SRPT, BLUE, BGNE, MRNA, NBIX.
²上記銘柄による均等加重合成指数

目立ったM&A取引



ギリアド・サイエンシズは、既に発表していたドイツのバイオ医薬品会社MYRを最大約14.5億ユーロの現金で買収する取引を、2021年3月4日に完了したと発表した。ギリアド・サイエンシズは同買収により、成人の代償性肝疾患の慢性デルタ肝炎ウイルス (HDV) 治療薬として2020年7月に欧州医薬品庁により条件付きで承認されたヘブクルデクスを手にした。



アムジェンが2021年3月4日、株式価値約19億ドルでファイブ・プライム・セラピューティクスを買収する合意に達したと発表した。ファイブ・プライムは、免疫・腫瘍およびがん標的治療の開発に注力する臨床ステージのバイオテクノロジー企業。同買収により、ファイブ・プライムの革新的なパイプラインがアムジェンの主要なオンコロジー・ポートフォリオに追加される。



アブヴィは2021年3月2日、中国を拠点とするファーマロンにバイオ医薬品製造プラントを現金1億1,870万ドルで売却することに合意した。同合意は、細胞および遺伝子治療プラットフォーム構築に通じるファーマロンのアプソープション・システムズ買収に続いて行われた。

業種別 M&A市場アップデート – ビジネスサービス

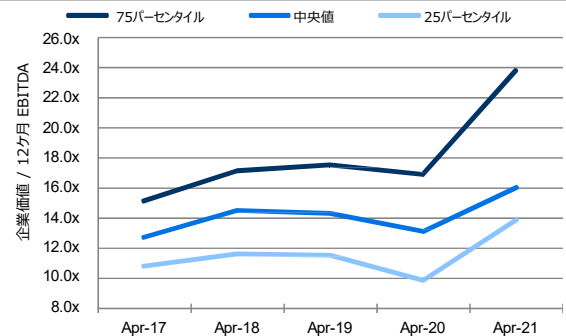
米VRC (バリュエーション・リサーチ社) が、足元のM&A取引、市場で形成される株価・企業価値を捉える倍率指標、企業業績、PPAなどの情報を含む、各業界についての簡潔で深い洞察に満ちたレポートをお届けします。

2021年第1四半期

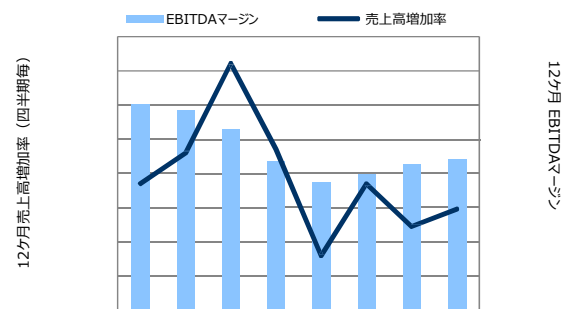
2021年第1四半期のM&Aの動向

- ITコンサルタント・テクノロジーサービス会社のコグニザントは2021年2月1日、3億4000万ドルで既に発表済の未公開会社マジエック・テクノロジーの買収を完了した。マジエック・テクノロジーは、ミネソタ州ミネアポリスに本社を置き、カスタムソフトウェア開発サービスを提供している。同買収により、コグニザントの全米とフィリピンにおけるソフトウェア製品エンジニアリングのビジネスは拡大する見込み。

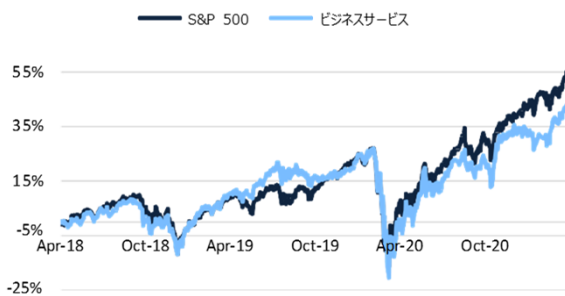
ビジネスサービス業のEBITDA倍率の推移¹



売上高増加率とEBITDAマージンの推移¹

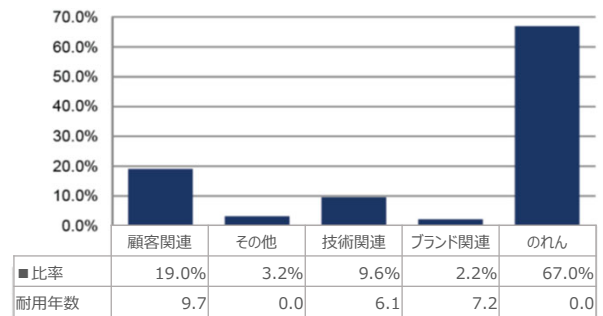


米国株式市場とビジネスサービス業の株価推移²



¹以下の銘柄より算出： ADS, IPG, OMC, BAH, ACN, G, EFX, NLSN, VRSK, PSO, ABM, GWW, CTAS, BR, FIS, FLT, CTSH, IBM。
²上記銘柄による均等加重合成指数

足元の取引における取得原価配分 (PPA) 比率



目立ったM&A取引



ニールセン・ホールディングスは2021年3月5日、既に発表済の、ニールセンIQをアドベント・インターナショナルの関連会社へ売却する取引を完了した。売却額は27億ドル。同取引はニールセンIQ新CEOジェームズ・ベックの協力の下で行われた。ニールセン・ホールディングスは、メディア業界の全体的かつ客観的な見方を提供するデータと分析における世界のリーダー企業。



経営およびテクノロジーのコンサルタント会社のアクセンチュアは2021年3月1日、オーストラリアを拠点とするサプライチェーンや物流のコンサルタント会社のGRAを約1,940万ドルで買収した。同買収により、アクセンチュアのサプライチェーンとオペレーション機能が強化され、公益および民間セクターの顧客が取り組んでいる、責任あるビジネス慣行に沿ったダイナミックな顧客エクスペリエンスを提供するための複雑なサプライチェーン需要を支援することが可能となる。



消費者信用調査会社のエキファックスは2021年2月11日、AI主導の不正防止およびデジタルIDソリューションのプロバイダーのカウンットの買収を完了したと発表した。エキファックスは同買収により、デジタルIDおよび不正防止ソリューション事業を世界的に拡大することが可能となる。カウント・アイデンティティ・グローバル・ネットワークは、AIを利用して、320億のデジタルインタラクション、170億のデバイス、200の国と地域における50億の年間取引から信頼と詐欺のデータ信号をリンクしている。

業種別 M&A市場アップデート



谷澤総合鑑定所
The Tanizawa Sōgō Appraisal Co., Ltd.

当レポートはValuation Research Corporation (VRC)が作成した英語版のレポートを、株式会社谷澤総合鑑定所が翻訳・編集したものです。



Valuation Research Corporation (VRC)

米国を拠点としグローバルにビジネスを展開する、独立系総合バリュエーション・ファーム。モデルのみに依存せず定性判断も考慮しながらクオリティの高いバリュエーション関連サービスを提供しています。



Valuation Research Group (VRG)

谷澤総合鑑定所およびVRCは、VRGのメンバーです。VRGは、バリュエーション・ファームのグローバルネットワークであり、60ヶ国以上でバリュエーション関連サービス提供しています。

重要なお知らせ

当レポートはValuation Research Corporation (VRC)が作成した英語版のレポートを、株式会社谷澤総合鑑定所が翻訳・編集したものです。英語版と日本語版で内容に矛盾がある場合は、英語版の原文が優先します。

当レポートは、情報提供のみを目的として作成したものであり、いかなる投資助言を提供するものではありません。

当レポートは当社が信頼できるとの判断した情報をもとに作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

当レポートの見解は、当社の見解と必ずしも一致するものではありません。

当レポートの情報に基づいて被ったいかなる損害についても当社は一切責任を負うものではありません。

当レポートの無断での使用・複製は固くお断りします。

当レポートについてのお問い合わせ:

cveva@tanikan.co.jp